

# 学生の未来に繋がるペンタゴン型支援プログラム

## ビジネス・チャット(B-Chat)

ビジネス・チャット(B-Chat)は本学独自の取り組みで、学生が企業経営者や事業家、各方面で活躍するビジネスパーソンなどから、生きたビジネススキルを直接学び、変化するビジネス社会を生き抜く力を養うことをめざしています。

商学部から始まったB-Chatは、平成27年4月から大学全体のプログラムに広がり、五つの柱からなるペンタゴン型の学生支援プログラムに発展しています。

### 一・社長直伝プログラム

社長直伝プログラムは、若くして経営者になるなど、実業界で活躍する人材を数多く輩出する本学ならではの取り組みです。企業を経営する卒業生が主な会員の「大阪学院フェニックス倶楽部」の協力により実施しています。同会員による講義やワークショップ、ディベート、ビジネスゲームのほか、膝を突き合わせた対話や社長室でのインタビューなど、受講生が企業経営者からビジネスのノウハウや心構え、考え方を直接学ぶことができます。



### 二・ステキ☆塾

ウーマンキャリアアッププログラム「ステキ☆塾」は、「興味があることを仕事にしたい」、「自分サイズでキャリアも積みながら、充実したライフスタイルを送りたい」など、社会で活躍・貢献しながら自身も輝き、プライベートを充実させるステキな人生を送りたいと考える女子学生のための学びの場です。

同塾では、阪神間で活躍する女性経営者をはじめ、得意分野を活かし自分らしく輝く大人の女性を講師に招き、実体験を踏まえた講義のほか、ロールプレイングやワークショップを取り入れた全員参加型のプログラムを実施しています。



### 四・資格マスタープログラム

資格マスタープログラムは、税理士資格や宅地建物取引士資格などの国家資格・それ以外の簿記検定やリテールマーケティング(販売士)検定などの資格の取得を支援し、取得後も学習意欲を持ち続ける大切さや、資格を活かして社会で生き抜く方法を学ぶプログラムです。

これまで、税理士として活躍している卒業生からのアドバイスなどにより、受講生が平成28年度(第66回)税理士試験科目「簿記論」に合格したほか、宅地建物取引士資格試験(宅建士試験)に合格した受講生と、学生時代に同試験に合格し、現在金融業界や不動産業界で活躍している卒業生との交流会で就職支援を行うなど、学生が資格によって人生を切り開く機会をコーディネートしています。



受講生が生産農家の平野農園、吹田くわい保存会、吹田市役所と協力し、春の苗植え付け作業や吹田まつりでの献上行列、冬の収穫作業や吹田くわい祭りの開催、学内栽培による生活史の記録・観察など、様々なかたちで吹田くわいの生産・保存活動を行い、地域ブランドの発信に寄与しています。

また、本学グループ校「AST College」に近い天神橋三丁目商店街振興組合と連携協力に関する基本協定を締結し、受講生による巨大絵馬の制作など、同商店街の活性化に取り組んでいます。

### 五・地域活性チャレンジ

地域活性チャレンジは、平成20年に開設した地域連携協会の活動をベースに、学生が地域の活性化を実践するプログラムです。

例えば、吹田市の伝統的な農産物の一つである吹田くわい(標準和名:スイタグワイ)を復活させています。



司会や運営を受講生が担当し、主体性や計画力などの社会人基礎力の向上も図り、好きなことを仕事にする「プチ起業」(サロネーゼ)にスポットを当て、「バリバリのキャリアウーマン」でも、ガッツリ経営者になりたいわけでもない「イマドキの女子学生たちが、自分プロデュース術」を習得するヒントを提供します。

### 三・開業指南プログラム

開業指南プログラムは、事業を始めた다고考えている学生が実際のノウハウを学び、将来の目標に近づくことができるプログラムです。

商学部の「商業学」におけるリテールマーケティング(販売士)検定資格の取得支援、学内アクティブ・ラーニング・スペースの活用、フリーマーケットでの出店などを行い、飲食店やアパレルショップのオーナー、ネットビジネスを展開している方などによる講座で開業ノウハウを学びます。

また、「大阪学院フェニックス倶楽部」の協力により、開業資金を獲得できる開業プランニングコンテストを開催し、同会員によるメンター制度を活かして開業を力強く後押しします。

学チャレンジキッズ」、商学部の有志学生による農林業の発展をめざした徳島県美馬市でのフィールドワークなど、学生が地域社会で様々な人と関わりながら経験を積み、キャリア観の形成や課題解決能力の向上を図っています。

**OGU B-Chat**  
大阪学院大学 ビジネス・チャット

